

GARDENS OF ENCELADUS

A board game for 2 to 5 players ages 8 and up by
Néstor Romeral Andrés

ルール改訂版

導入

火星の庭 (Garden of Mars) とイオの庭 (Gardens of Io) の愛すべき火星人们は、昨年植えた花を摘むため土星の衛星エンケラドゥスを訪れました。

あなたの小さな火星人の庭師が各種の花を十分摘むことができるように手伝ってあげてください。最も庭仕事が上手い火星人の勝利です！(火星人の親指は緑色ではありません)

※訳注: "緑色の親指" = 園芸の才能のこと

内容物

- 氷で覆われたエンケラドゥスの庭(10×10マス)と10個のスペシャルアクションを表すボード 1枚
- 5色の花 95個 (各色19個)
- 保管用の筒 1本
- 3種類の黒い火星人 6個 (各種2個)
- 2種類の白い火星人 4個 (各種2個)
- グレーのとがった山 5個 (白のピラミッド)
- グレーのカウンター 9個
- グレーのワイルドフラワー 1個



ボット、アリ、マーティ、ボブ、ロビー

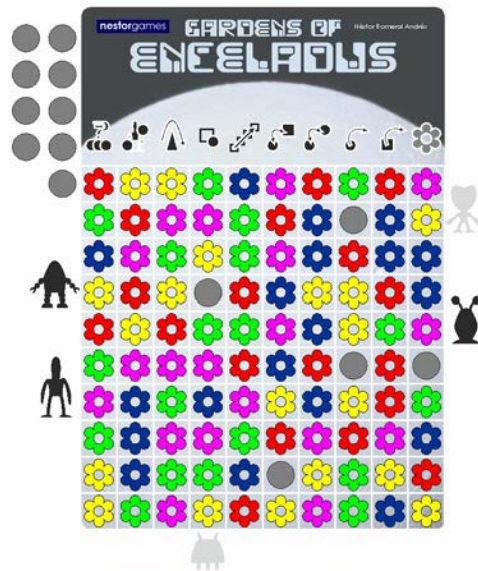
ゲームの準備

ボードをテーブルの中央に置きます。グレーのカウンター9個を脇に置き、ワイルドフラワー(グレーの花)をスペシャルアクションの右端にある花のアイコン上に置きます。

平和的な方法でスタートプレイヤーを決めます。ゲームは時計回りの順に手番を行います。

95個の花をボードのマス上にランダムに置き(1マスにつき1個)、残りの5マスに5個の山を置きます。この山は庭師の移動を妨げる巨大な氷山です。なお、準備中に山でボードの一部が隔離されるような配置にはできません。したがって、山がそのような配置にならないよう、花を置く際は空きマスを選択に残してください。もし山の配置で意見が分かれる場合は最後の手番のプレイヤーが最終的に決定します。

各プレイヤーは手番順にゲームで使う火星人を1種類選び(火星人の色に特に意味はありません)、そのうち1個をボード外周のいずれか1つのマスに隣接するようにして、ボードの外側に置きます(スペシャルアクションエリアがある一辺は除きます)。もう1個を自分の前に置きます(これによって誰がどの火星人なのか分かります)。



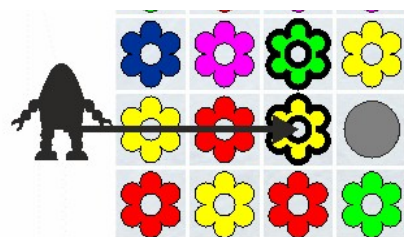
5人プレイ時の準備例

遊び方

スタートプレイヤーから始めます。ゲーム中、プレイヤーは時計回りの順に手番を行います。

手番では以下の手順をこの順序の通りに行わなければなりません:

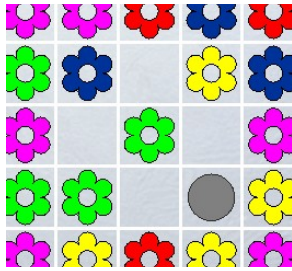
1. **任意:** 自分の手元(ゲーム開始時には何もありません)にある同色の花を3個使うことにより、まだ利用可能な**スペシャルアクション**を1つ実行することができます。使った花は筒に戻します。スペシャルアクションは都度同色の花3個を使うことで同一手番に複数実行することも可能です(実行ごとに同色3個でさえあれば、各実行時の色は異なっても構いません)。スペシャルアクションの実行後はそこにグレーのカウンター1個を乗せて、これ以降そのアクションが使用できないことを表します。後述の「スペシャルアクション」を参照してください。
2. **強制**(「ゲーム終了」を参照): 自分の火星人を縦か横へ動かして、花があるマスに移動させます。他の火星人を飛び越えることはできません、山を飛び越えることはできません(高すぎるのです)。移動先のマスにある花を取って自分の手元に加えます。そして、(もしあれば)縦横に隣接する花を1個取って同様に自分の手元に加えます。手元にある花は常に全てのプレイヤーに見えるようにしなければなりません^{※1}。



例: ロビーは黄の花に移動してそれを取る。さらに、隣接する緑の花を1個取る。

3. **強制:** もしあれば、ボード上の**孤立した花**を全て取り、それらを自分の手元に加えます。孤立した花とは、縦横に隣接する花が1個もない花です(斜めは隣接と見なしません)。**孤立した花**はゲームに勝利するための鍵となります。

※1 このルールブックの最後に記載されている「得点非公開」バリエーションを試してみることをおすすめします。



例: 緑の孤立した花

ゲーム終了

手順2. (花への移動) が実行できない場合、直ちにゲームが終了します。そして得点計算フェイズに進みます。

手順2.が実行できない場合に、必ずしもスペシャルアクションを使って移動させる必要はありません(つまりそのままゲームを終了させても構いません)。

得点計算

各プレイヤーは自分の得点を計算するため、手元にある花の数を色ごとに数え、それらの数を昇順に並べます。これで各自5桁の数字が得られます(例えば34566など)。グレーのワイルドフラワーは任意の1色と見なします。ただし得点計算前にどの色にするか宣言しなければなりません。5色全てを考慮しなければならないため、もし何らかの色の花がなければ、04556といった恐ろしく低い点数になってしまうことに注意してください！

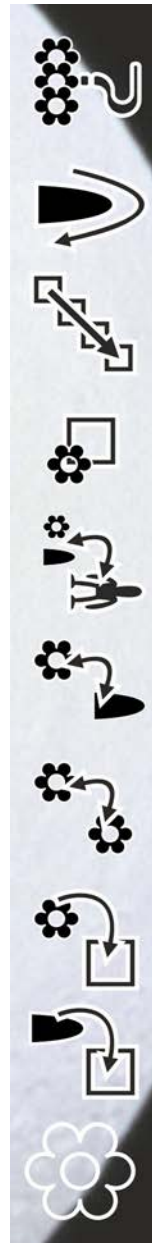
最も得点の高いプレイヤーの勝利です。

協力プレイバリエーション(2~5人用): このバリエーションでは、最低点の火星人の得点がチーム全体の得点となります。果たして何点まで到達できるでしょうか？

ヒントと戦略

- 手元の花は色ごとに分けて明確にしましょう。
- 孤立した花が鍵となります。孤立した花が複数できるように花を摘むようにしましょう。その後それらを取ります。
- いくつかのスペシャルアクションは他のものより強力です。他のプレイヤーが使うよりも先に使うようにしましょう。
- いくつかのスペシャルアクションは一度に多くの孤立した花を作ることができます。
- 自分の手番に複数のスペシャルアクションを使うことは非常に強力で、瞬間に勝利を確実なものにします。
- 手元の花は色とりどりにしましょう。もし持っていない色があるならゲームに負ける可能性が高いでしょう。
- いくつかのスペシャルアクション(斜め移動や山の移動など)は減多に使われませんが、そのアクションが勝利をもたらすケースもあるでしょう。
- もしあなたがゲームで優位に立っている場合、ゲームを強制的に終了させるために、あえてプレイが続行できない位置へ自分を追い込みましょう。

スペシャルアクション



もし筒に3個以上の花があれば、そこから(中身を見ないで)花をランダムに3個取り出して、自分の手元に加えます※2。

山を縦か横(斜めは不可)に飛び越えて、火星人がいないマスに着地します。そこに花があれば自分の手元に加えます。

火星人のいない斜め方向のマスに移動します(山は飛び越えられません)。そこに花があれば自分の手元に加えます。

ボード上のいずれかの花を1個取って自分の手元に加えます。

自分の火星人と、ボード上のいずれかの花1個または山1個の位置を入れ替えます。

ボード上のいずれかの花1個と山1個の位置を入れ替えます。

ボード上のいずれか2個の花の位置を入れ替えます。

ボード上のいずれかの花1個を任意の空きマスに移動させます。

ボード上のいずれかの山1個を任意の空きマスに移動させます。

ワイルドフラワーを取って自分の手元に加えます。このアイコンにはグレーのディスクを置かないでください。この唯一のワイルドフラワーが取られたら、このスペシャルアクションはもう使用できません。

バリエーション

純粋な有限確定完全情報ゲーム: 1つ目のスペシャルアクション(筒から花を3個取り出すアクション)を使用不可とします。準備の際、そこにグレーのディスクを置いておきます。

2人プレイ用の複数の火星: 各プレイヤーは2種類の火星を使います(分かりやすくするため同色のペアを使うべきでしょう)。手番ではそのうちのどちらか一方を移動させることができます。ただしその手番で行うスペシャルアクションは全てその手番で移動させる火星によって実行されなければなりません。

得点非公開: 自分の手元をスクリーンの後ろに隠して、得点計算フェイズの時のみ公開します。

※2 アクションを実行するために使う花は脇に置いておき、アクション実行後に筒に戻してください(使った花をまた引かないように)。